

令和元年度 東海村スポーツ推進計画の進捗管理シート

【基本目標 1】 子どもがスポーツを楽しむことができる

達成指標	放課後や休日に、運動部やスポーツクラブ以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする児童・生徒の増加	策定時（H29）	小学 5 年男子 81.1%	現状値（R 1） ※ R 1.12 月公表	小学 5 年男子 77.0%（△4.1%）
			小学 5 年女子 76.5%		小学 5 年女子 78.5%（ 2.0%）
			中学 2 年男子 69.4%		中学 2 年男子 67.3%（△2.1%）
			中学 2 年女子 48.4%		中学 2 年女子 50.8%（ 2.4%）

※ 達成指標は基本目標の明確化を図るために設定し、スポーツ庁が毎年実施する「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」から抽出している。数値は、達成指標において「よくある・時々ある児童・生徒の割合」の合計値。

■施策毎の取組の進捗状況及び今後の予定

施策		主な取組	今年度の取組内容	今後の予定	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
1-①	遊びを通したスポーツ習慣づくり	小学生対象のニュースポーツ体験教室の開催	「東海村ニュースポーツクラブ」が小学校で体験教室を実施（中丸小、照沼小）。 【関連】地域（自治会、子ども会、学童）のイベント等において、東海村スポーツ推進委員が体験コーナーを設置した（舟石川学童クラブ、豊白自治会等）。 運動が苦手な子を対象に、Be：スポーツ事業（ジュニア運動教室）を実施。	小学校や地域のイベント等における体験教室開催の支援を継続していく。	検討	<u>実施</u>	継続	継続	継続
		未就学児を対象とした「アクティブ・チャイルド・プログラム」の実施	石神幼稚園で茨城大学と連携した運動遊び（ACP 同様）の実践及びプログラム研究を実施。	他の幼稚園等でも石神幼稚園の活動を実践していく。	<u>一部実施</u>	継続	継続	継続	継続
		子ども向け運動プログラムの普及を目的とした保護者・幼稚園教諭・保育士等を対象とする講習会等の開催	日スポ協・県体育協会・村スポーツ少年団本部の主催で、スポーツ少年団や幼稚園・保育所関係者、スポーツ推進委員等を対象に研修会を実施。（隔年実施）	村では同研修会を隔年で開催予定。村独自の講習会開催についても検討する。	—	<u>実施</u>	継続	継続	継続
1-②	親子でのスポーツ機会の充実	親子参加型の各種スポーツ教室の開催	財団・各団体主催のチャレンジスクール（吹矢、合気道）で親子の部を開催。	Be：スポーツ事業（ジュニア運動教室）においても親子運動の実施を検討する。	—	<u>実施</u>	継続	継続	継続
		総合体育大会等における親子参加種目の新設	スマイルマラソン 2020 で親子の部を開催（71 組 142 人）。	親子参加が可能な大会、種目等について検討する。	—	<u>実施</u>	継続	継続	継続
		親子スポーツ day の検討	チャレンジスクールや子供会のイベント等で親子でのスポーツの場を提供。	既存の実施イベント等をベースに、実施内容や周知方法等について関係者間で意見交換の場を設ける。	—	<u>一部実施</u>	継続	継続	継続
1-③	学校におけるスポーツ活動への支援	「いばらきスクールサポート事業」等の外部講師の活用	年度当初に茨城県水戸生涯学習センターが「いばらきスクールサポート事業」の案内パンフレットを小中学校に配布した。	校長会等で事業の活用方法等を周知し、利用の促進を図る。	—	継続	継続	継続	継続
		「地域スポーツ指導者学校派遣事業」の拡充	R1 第 1 期(4-8 月)・第 2 期(9-12 月)実績（5 種目,166 回,301 人） 【参考】 H30 実績（6 種目,215 回,319 人）	学校のニーズに合わせ、派遣可能な運動部活動の種目や派遣人数の拡充を検討する。	<u>実施</u>	継続	継続	継続	継続
		トップアスリート等による出前授業、運動部活動技術指導の実施	水戸ホーリーホックによる体験授業（32 回）。 【関連】指導室で運動部活動指導員を導入した（東海中）。	出前授業の連携先拡大（茨城ロボッツ等）を検討する。 運動部活動指導員の運用体制について引き続き検討する。	<u>一部実施</u>	継続	継続	継続	継続
		スポーツ関係団体との連携による運動部活動のない種目への活動支援	R 1 は取組なし。	活動支援が必要な種目の現状把握と活動支援の方法について協議を開始する。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続

# 令和元年度 東海村スポーツ推進計画の進捗管理シート

## 【基本目標 2】 多くの人がスポーツに親しむことができる

達成指標	①余暇時間におけるスポーツ実施率の <u>増加</u> ②きっかけがないためにスポーツを行っていない人の <u>減少</u> ③スポーツボランティア経験者・希望者の <u>増加</u>	現状値 (H29)	① 13.8% ② 29.7% ③ 17.7%
------	--	--------------	-------------------------------

※ 達成指標は基本目標の明確化を図るために設定したもので、現状値は平成 2 9 年度の東海村スポーツ推進計画策定時に実施したアンケート調査の結果によるもの。次は次期計画策定時（2022 年度）に測定。

### ■施策毎の取組の進捗状況及び今後の予定

施策		主な取組	今年度の取組内容	今後の予定	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
2-①	誰でもスポーツを 楽しめるきっかけ づくり	総合体育大会の開催日に合わせたニュース スポーツ教室の開催	R1 は取組なし。	主催者（体育協会）とニューススポーツ関係 団体等による協議を開始する。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続
		妊婦，子育て中の母親，高齢者，障がい者 等を対象としたスポーツ教室の開催	妊婦，子育て中の母親，高齢者を対象とし たスポーツ教室を実施。おやこウォーク （健康増進課）/いきいき体操教室（高齢福 祉課）/介護予防健康体操（社会福祉協議 会）	障がい者向けのスポーツ教室についても開 催を検討する。	<u>一部実施</u>	<b>継続</b>	継続	継続	継続
		阿漕ヶ浦公園やコミセンを会場とした定期的 なスポーツイベントの実施	自治会のイベントでニューススポーツ教室を 開催（豊白自治会/白方コミセン）。	自治会主催のコミセンでのイベントの実施 主体や内容等について検討を始める。	—	<u>一部実施</u>	継続	<u>継続</u>	継続
		スポーツ施設へのインストラクター等の配 置	総合体育館トレーニングルームへのインス トラクター配置について検討を開始。	インストラクター配置に係る具体的な選 定，運用等に係る手法について検討する。	検討	<b>検討</b>	検討	<u>実施予定</u>	継続
		プロスポーツ応援観戦ツアー等の開催	水戸ホーリーホック東海村の日（無料で試 合観戦）を実施。	関係者と協議を開始する。	<u>一部実施</u>	<b>継続</b>	継続	継続	継続
2-②	多様なスポーツ人 材の育成・確保	実技指導者の指導力向上研修会等の開催	村体育協会が主催し，体育協会加盟団体， スポーツ少年団，スポーツ推進委員を対象 とした指導者講習会を開催（3 月）。	指導者同士の情報交換の場の提供も検討す る。	<u>実施</u>	<b>継続</b>	継続	継続	継続
		「レクリエーションインストラクター」養 成制度の創設	R1 は取組なし。	既存の指導員養成制度を活用し，村内の指 導者を増やしていく仕組みづくりについて 検討する。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続
		2019 年茨城国体を契機としたスポーツボラ ンティア登録制度の新設	スマイルマラソン 2020 で運営ボランティア の一般公募を実施。（6 人応募）	スマイルマラソンでの運営ボランティア実 績をベースに，スポーツボランティア登録 制度の運用方法等について検討する。	—	<u>一部実施</u>	継続	継続	継続
		スポーツ大会出場助成金制度等の活用促進	助成方法を個別対応からエリア支給（一律 型）に変更し，手続きの簡略化を図った。	制度の周知を図り，奨励金の活用を促進さ せる。	検討	<u>実施</u>	継続	継続	継続
2-③	スポーツ活動団体 への支援	「スポーツ少年団体験教室（スポ少フェ ス）」の開催	R1 は取組なし。	実施主体や内容等について検討する。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続
		スポーツ関係団体を対象としたスポーツ施 設等の事前予約制度の拡充	R1 は取組なし。	利用団体，施設管理者等との協議を開始す る。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続
		競技レベル・年代に応じたスポーツ活動団 体育成の仕組みづくりの検討	R1 は取組なし。 【参考】スマイル TOKAI で，競技力向上 を目指す小中学生を対象としたアスリート クラス（陸上）を発足した（H29）。	検討するための関係者（団体）選定を開始 する。	—	—	検討	<u>実施予定</u>	継続

令和元年度 東海村スポーツ推進計画の進捗管理シート

【基本目標 3】 まちづくりにつながるスポーツ環境の基盤をつくる

達成指標	スポーツに関心がある人の増加	現状値 (H29)	75.7%
------	----------------	--------------	-------

※ 達成指標は基本目標の明確化を図るために設定したもので、現状値は平成 2 9 年度の東海村スポーツ推進計画策定時に実施したアンケート調査の結果によるもので、数値は達成指標において「大いに関心がある・ある程度関心がある人の割合」の合計値。次は次期計画策定時（2022 年度）に測定。

■施策毎の取組の進捗状況及び今後の予定

施策		主な取組	今年度の取組内容	今後の予定	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
3-①	いつでもスポーツ ができる施設環境 の整備	少年野球の利用を見据えた久慈川河川敷ソフトボール場の改修	公式試合を行えるように改修したソフトボール場の使用を開始。 ※台風 19 号による被災後は使用停止。	適正かつ効率的な維持管理を行う。 ※ R2.7.1 使用再開予定	実施	運用	運用	運用	運用
		村内事業所所有のスポーツ施設の活用に向けた協議・検討	R1 は取組なし。 【参考】施設数、利用条件等は調査済み（H29）。	利用条件の緩和や積極的な施設開放に向けて関係事業所と協議を開始する。	—	—	実施予定	継続	継続
		久慈川河川敷ニュースポーツ広場の整備	R1 は取組なし。 【参考】H29 に一部の設計を完了済み。	台風 19 号での久慈川河川敷ソフトボール場の被災状況を踏まえ、ニュースポーツ広場の整備方針を再検討する。	—	—	検討	検討	検討
		阿漕ヶ浦公園スポーツ関連施設及び新たなスポーツ施設の整備の検討	R1 は取組なし。	国体を契機とした阿漕ヶ浦公園のスポーツ施設化、新たなスポーツ施設の整備について関係機関と協議する。	—	—	実施予定	継続	継続
3-②	スポーツ関連情報の 収集・発信	スポーツ情報ポータルサイトの構築	村公式ホームページを活用し、目的に応じてスポーツ情報を適切に入手できる環境（東海村運動・スポーツ総合情報ページ）を 2 月中に運用開始予定。	適宜、情報の更新、コンテンツの内容の見直しを行う。	—	一部実施	継続	継続	継続
		「スポーツレポーター」制度の導入	R1 は取組なし。	レポーターの業務内容を検討し、試験的運用に着手する。	—	—	検討	実施予定	継続
		スポーツ年間行事カレンダー等の発行	カレンダーに掲載する情報の収集及びレイアウト等を検討。	スポーツ団体等からの情報収集の仕組みや、情報発信の手法（村 H P 活用等）を検討する。	検討	検討	実施予定	継続	継続
3-③	スポーツを通じた 多様な連携による まちづくりの展開	庁内の健康増進・子育て・観光セクションと連携した事業の実施	健康増進課と連携したトレーニング講座の実施。※スマイル TOKAI 受託事業	関係機関と協議する。	一部実施	継続	継続	継続	継続
		東海まつり、環境フェス等のイベントでのスポーツ体験教室の実施	東海まつり（7 月）、とうかい朝ウォーク（7 月）でニュースポーツやホッケー体験教室を実施。	スポーツ体験を実施するイベントの増加を図る。	実施	継続	継続	継続	継続
		高齢福祉と連携したレクリエーション教室の開催	R1 は取組なし。	関係機関と実施内容等について協議する。	—	—	検討	実施予定	継続
		障がい福祉と連携した障がい者と健常者の合同スポーツイベントの実施	R1 は取組なし。	実施内容や参加対象者、募集方法等を検討する。（Be:スポーツ事業の活用）	—	—	検討	実施予定	継続
		「“スポーツのまち”東海村」を目指した機運の醸成	各種取組の推進。	村外者も含めたスポーツ大会の開催等により、“スポーツのまち”としてのイメージアップを進める。	検討	検討	検討	検討	検討